

(4) 地下水位の経年変化及び要因

地下水位の季節変動は、降雨と密接に関係しています。通常は雨の多い夏季（8月前後）で水位が高く、雨の少ない冬季（3月前後）で水位が低くなる傾向があります。しかしながら、吉野川下流域の深井戸では夏季の地下水位利用が多いため、逆に、夏季で水位が低く冬季で水位が高くなる傾向を示します。

《解説》

下流域地下水位観測所の地下水位変動データを図-6.2.12～図-6.2.13に示しました。これは吉野川下流域の浅井戸と深井戸の、過去10年間の地下水位変動をまとめたものです。これらの図から、以下のことが伺われます。

- ・年平均地下水位は、浅井戸，深井戸とも過去10年間では大きな傾向的な変化は見られません。しかしながら、細かく見ると平成10年，11年の年平均地下水位は、やや回復傾向にあることが伺われます。
- ・地下水位の季節変動は、降雨と密接に関係しており、雨の多い夏季（8月前後）で水位が高く、雨の少ない冬季（3月前後）で水位が低くなる傾向があります。浅井戸における夏季と冬季の年間水位変動幅は、1～2 m程度です。
- ・しかしながら、下図（図-6.2.11）に示すように、深井戸では夏季の地下水位利用が多いため、夏季で水位が低く冬季で水位が高くなる傾向を示します。年間変動幅は0.5～1 mとなっています。

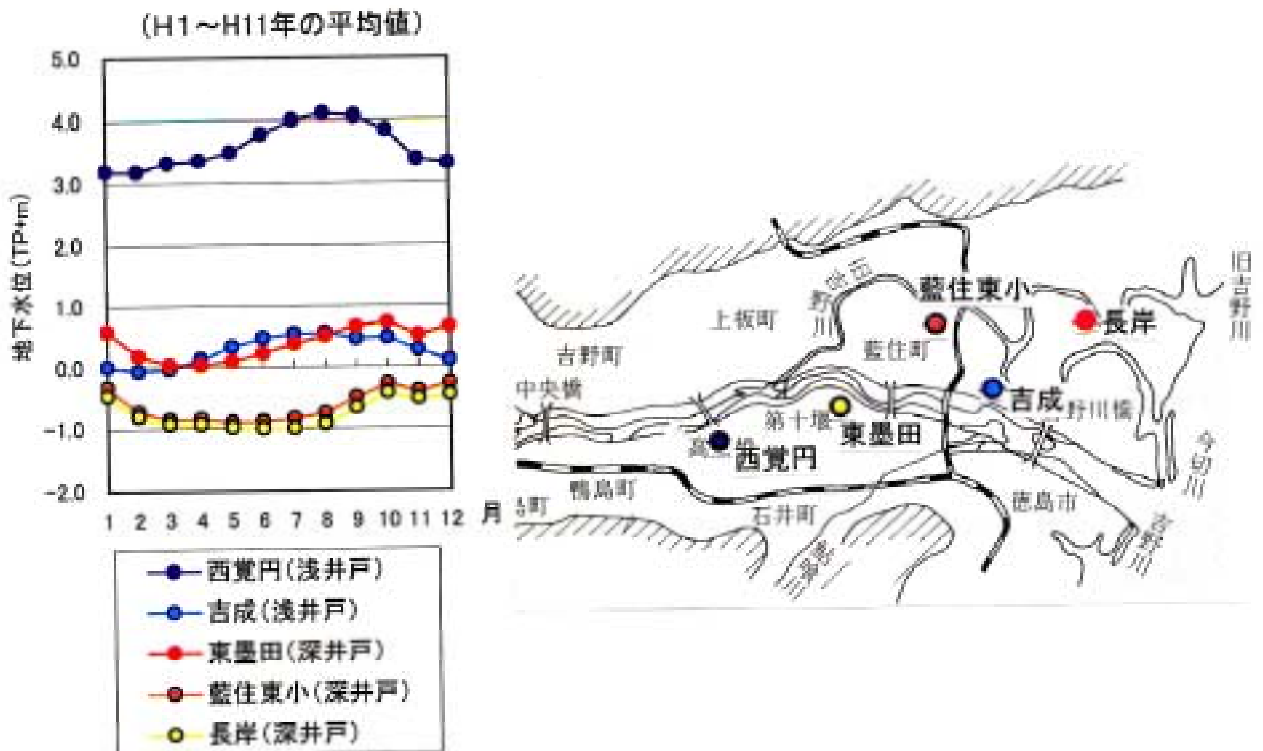


図-6.2.10 地下水の月間変動状況

下流域観測所の地下水位変動(浅井戸)

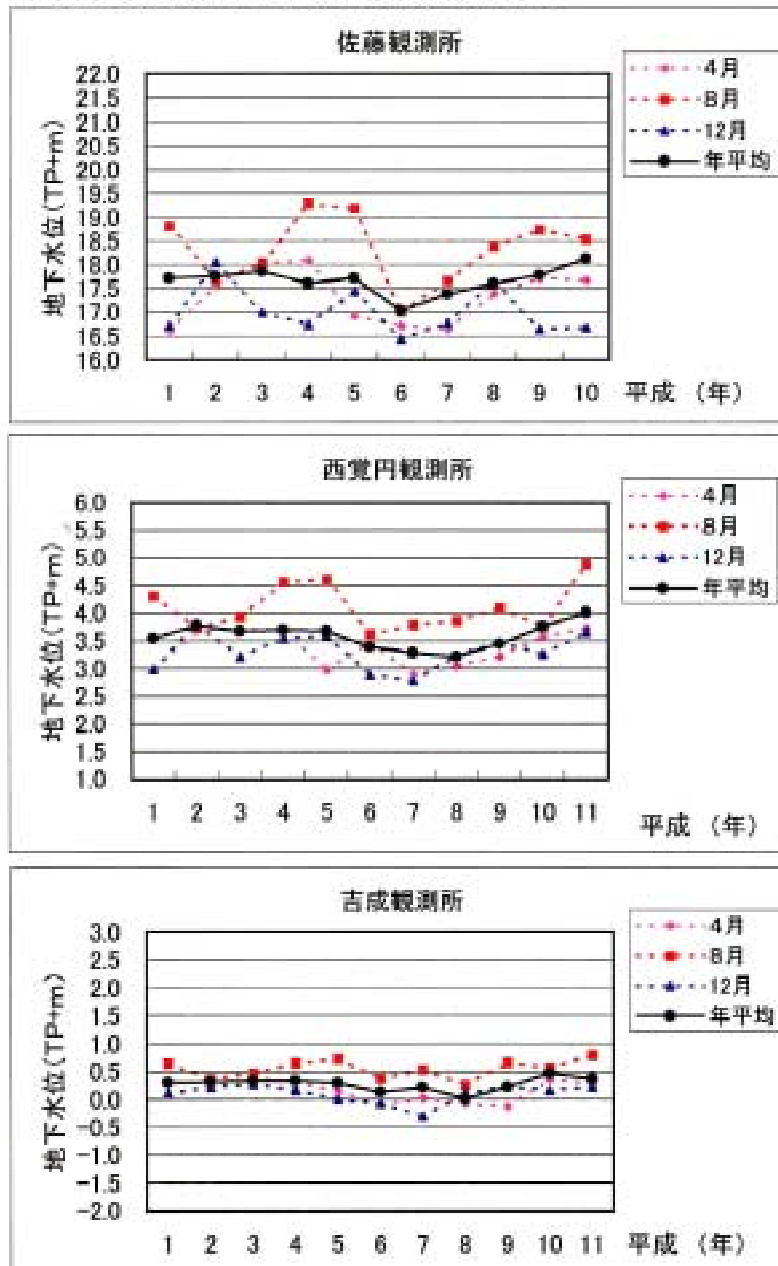
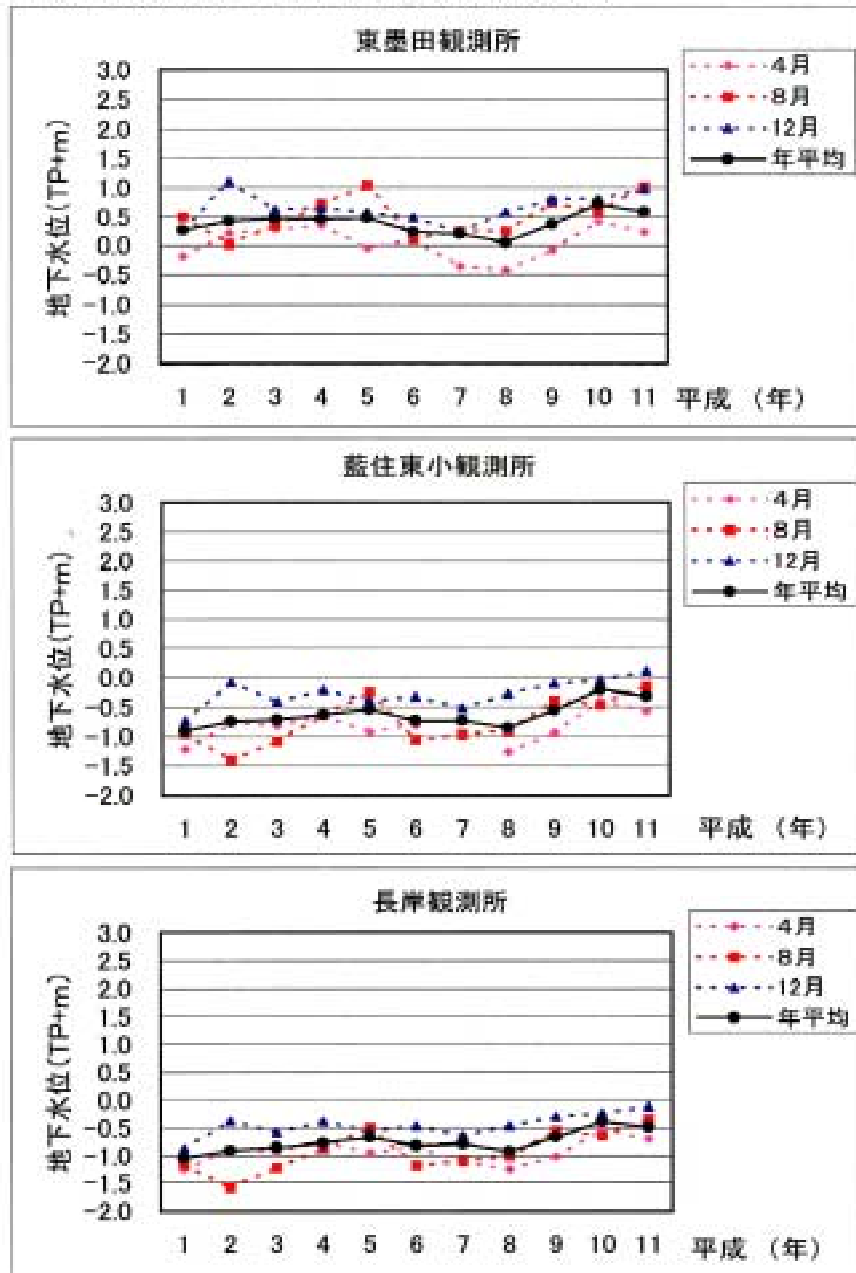


図-6.2.11 浅井戸の地下水経年変化

下流域観測所の地下水位変動(深井戸)



浅井戸 ●
深井戸 ●



図-6.2.12 深井戸の地下水経年変化